



善照寺 寺だより

第06号 平成24年06月発行



新住職就任のごあいさつ

善照寺 第四十三世住職に就任するという事は、「善照寺 1200 年以上の歴史を引き継ぐ」ということです。

住職を引き継ぐという以前に、私は興澄大僧正の弟子です。弟子は師匠の全人格を体現しなければなりません。心から大僧正を尊敬しております。

どこまで追い求めることができるか、不安な気持ちもありますが、大僧正の求めたところを、私も寄り道せず求めていきたいと思えます。

以前、前任職から問われたことがあります。「僧侶にとって一番大切なことは何か」と。私はいろいろなことを考えました。しかし、明快な答えは出せませんでした。

そこで教えられたことは、「僧侶にとって最も大切なものは信心だ」ということでした。信仰する心が大切だと。

「そんなこと当たり前だ」と思いましたが、よくよく冷静に考えてみると、何も迷うことなく、それを言い切る強い信念が必要なのだ気づかされました。先ず、始めの一步が無ければ何も始まらないということです。

この教えを決して忘れることなく、一步一步着実に進んでまいります。よろしくお願いいたします。

南無大師遍照金剛 合掌 善照寺 第四十三世 住職 眞澄



晋山式

平成 24 年 3 月 18 日、前の日から降り続く雨の中、大勢の方々が善照寺にお集まりくださいました。善照寺壇信徒の皆様、法類寺院の皆様、親戚の皆様。そしてご来賓の方々。皆様が見守る中、無事に晋山式を勤修することができました。この御縁に感謝いたします。



式典、祝宴を通じて、いろいろな言葉を頂戴しました。厳しい言葉も、優しい言葉もありましたが、それぞれが、これからの私の精進に期待をこめたものばかりでした。うれしい反面、身の引き締まる想いです。

そしてご列席いただいた皆様の前で誓いました。「名誉住職の教えに従い、歴代住職が守ってきたこの善照寺の法灯を受け継ぎ、法類寺院のお力添えをいただきながら、お檀家のご先祖様をお守りしてまいります。」

住職というのは「住む職」と書きます。お寺にいるという存在感そのものが、壇信徒の心の安らぎにつながらなければなりません。いま、名誉住職は療養のため、施設にありますが、改めてその存在感を感じます。月日を重ねることにより、自然とそのような存在になりたいと思えます。また、お寺に来られる方々が、落ち着いた気持ちでお参りができるように勤めてまいります。

「水鳥樹林 皆演法音」本堂の欄間にある言葉です。仏説阿彌陀經の中で極樂の様子を表しています。雨のしずく、鳥のさえずり、木々の緑、林の生命力、そのすべてが、仏の教えであり、智慧であり、真理であるということだと思えます。善照寺の本堂や境内がそのような空間になるように、全身全霊で精進してまいります。

第1回 善照寺杯 ゴルフコンペ 開催のおしらせ

このたび、当寺院、檀家またそのご友人の皆様との親睦を深めたく、「第1回 善照寺杯ゴルフコンペ」を開催することといたしました。詳しいご案内やお申し込みなどは後日（8月下旬ごろ）お知らせいたします。

初めての開催のため、皆様からのご意見やご要望を聞きながら、楽しいコンペにしたいと思っています。

ふるってご参加ください。

お問合せはお電話、メールでお気軽にご連絡ください。

日付 平成23年10月20日（土曜日 友引）

場所 柏崎カントリークラブ

参加費 3,000円（プレー料金別 現地にて承ります）

表彰式 同日 同クラブ内コンペルームにて

募集 6組程度
午前8:05 佐渡、米山同時スタート（予定）



写真はイメージ

永代供養墓について

善照寺には、従来からの一家墓地とは違った合葬式の永代供養墓の納骨施設がございます。「高齢でお墓までいくことができない」、「後継者がいず自分にもしものことがあったらお墓を維持することができない」などのやむを得ない理由がある場合に、その方に代わってお寺で供養いたします。

永代供養に係るご質問、疑問等お気軽にお問い合わせください。分かりやすく丁寧にお答えいたします。

また、過去の宗旨・宗派は問いません。お墓やご供養のことでお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。



仏像修復のご協力をお願い

平成19年7月16日の中越沖地震では、善照寺も数多くの被害が発生しました。そのような中、お檀家の皆様の温かいご支援を賜り、先日ようやく建物の修復を完了することができました。ここに厚く御礼申し上げます。しかしながら、震災の影響で損壊したものは建物だけではありませんでした。数多くの仏様が倒れてしまい、ほとんどの仏様が何らかの被害を受けております。何とか元のお姿に戻して差し上げるために、専門家に依頼して修復をしていただこうと考えておりますが、このような修復には高額な費用がかかります。そこで、今回の仏像修復のためにスポンサー様を募らせていただくことに致しました。お檀家様に関わらず広く募らせていただきます。スポンサーになっていただいた方は、お名前を善照寺本堂に掲示させていただきます。そのご奉仕を末永く讃えさせていただきたいと思っております。善照寺を少しでも早く元の状態に近づけることができるよう、皆様方のご支援を賜りたく、ここにお願い致します。



曼荼羅山
善照寺

お問合せ先

電話：0257-45-3140

E-mail: mandarasan@zenshouji.or.jp

編集 住職 吉田 眞澄

読経動画、善照寺ホームページで公開中！ <http://zenshouji.or.jp/>

ホームページで、善照寺住職の「真言宗豊山派 檀信徒のおつとめ」という動画を公開しています。なかなか善照寺までおいでになれない方でも、朝暮のおつとめの際には住職と一緒に先祖様へお経をあげていただけます。どうぞ、この動画をご活用ください。